

令和6年度 堺市障害者自立支援協議会

第2回 強度行動障害支援部会

開催日時：令和6年12月17日（火）10:00～12:00

場 所：堺市立健康福祉プラザ3階 大研修室

次 第

- | | | |
|---------------------------|--------|--------|
| 1 強度行動障害支援体制整備事業の参画法人について | 資料 1-1 | 資料 1-2 |
| 2 強度行動障害支援体制整備事業の経過報告 | 資料 2 | |
| 3 事業評価について | 資料 3-1 | 資料 3-2 |
| 4 その他 | | |

第3回強度行動障害支援部会 開催日程

令和 年 月 日（ ） ： ～

参考資料 堺市強度行動障害支援体制整備事業参画法人の募集について

令和6年度 堺市障害者自立支援協議会

強度行動障害支援部会 委員名簿

機関等	委員氏名	所属
障害福祉サービス事業者 (部会長)	林 陽二郎	堺障害児(者)施設部会
学識経験者	植田 紀美子	学校法人 関西大学
専門機関	吉川 征延	発達障害者支援センター アプリコット堺
参画法人	陳崗	社会福祉法人 コスモス
参画法人	藤原 孝行	社会福祉法人 障友会
参画法人	田中 研吾	社会福祉法人 こころの窓
専門的法人	平野 貴久	社会福祉法人 北摂杉の子会
専門的法人	伊名岡 宏	社会福祉法人 北摂杉の子会
専門的法人	小林 哲理	社会福祉法人 北摂杉の子会
区協議会	石橋 貴代嘉	北区障害者基幹相談支援センター
堺市	佐門 純子	北区地域福祉課
堺市	河瀬 桂子	堺区地域福祉課
堺市	川野 綾乃	障害者更生相談所
堺市	川崎 優介	障害者更生相談所
堺市	柳 千尋	障害支援課
事務局	佐伯・波元・近江	障害施策推進課
事務局補助	福井・松永	総合相談情報センター

強度行動障害支援体制整備事業 参画法人一覧

資料 1-2

参画法人	個人参加法人	コアメンバーについて	事業受託法人 (社会福祉法人北摂杉の子会) 担当者
社会福祉法人障友会	株式会社Donuts	法人参加：5名 (事業種別：生活介護、生活介護・就B) 個人参加：1名 (事業種別：共同生活援助)	小林 哲理
社会福祉法人コスモス	社会福祉法人ライフサポート協会	法人参加：5名 (事業種別：生活介護、共同生活援助、短期入所) 個人参加：2名 (事業種別：生活介護、居宅介護)	伊名岡 宏 辻本 紗弥
	社会福祉法人自立支援協会		
社会福祉法人こころの窓	社会福祉法人嘉誠会	法人参加：5名 (事業種別：生活介護、共同生活援助) 個人参加：1名 (事業種別：共同生活援助)	伊名岡 宏 辻本 紗弥

※事業受託法人（社会福祉法人北摂杉の子会）事務局：平野 貴久

堺市「強度行動障害支援体制整備事業」

令和6年度 第2回
堺市障害者自立支援協議会
強度行動障害支援部会

令和6年12月17日

令和6年度スケジュール

令和6年度スケジュール 堺市強度行動障害支援体制整備事業

		10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
社会福祉法人 コスモス	コンサル5回			①12月11日(水) 10:00~12:00 ケース初回講座	②1月7日(火) 13:00~15:00	③2月6日(木) 13:00~15:00 ④2月26日(水) 13:00~15:00	⑤3月11日(火) 10:00~12:00	
	専門講座1回				1月10日(金) 17:30~19:00 管理職向け専門講座	2月26日(水) 10:30~12:30 現場職員向け専門講座	←実践報告会振り替え	
	実地研修6日							
	実践報告1回							実践報告は実施せず 専門講座への振り替えを希望
	その他		11月5日(火) 10:30 初回訪問 総合支援センターそら					
社会福祉法人 障友会	コンサル5回		①11月27日(水) 13:30~15:30 わららか草部	②12月25日(水) 13:30~15:30 わららか草部	③1月29日(水) 13:30~15:30 わららか草部	④2月26日(水) 13:30~15:30 わららか草部	⑤3月12日(水) 13:30~15:30 わららか草部	
	専門講座1回	10月17日(木) 初回訪問 「障害特性の理解」						
	実地研修6日					2月5日(水)×2名 ※1名はGHドーナツ様 2月12日(水)×2名 2月20日(木)×2名		
	実践報告1回						⑥3月26日(水) 17:30~ ミニ報告会	
	その他							
社会福祉法人 こころの窓	コンサル5回		①11月5日(火) 13:00~15:00	②12月5日(木) 10:15~12:15 ③12月18日(水) 13:00~15:00	④1月8日(水) 10:15~12:15	⑤2月6日(木) 10:15~12:15		振り替えの日程は未定
	専門講座1回		11月22日(金) 17:15~18:45 「非常勤向け自閉症支援」					
	実地研修6日				1月14日(火)×2名 1月22日(水)×2名 ※1名はヴァンサンク様 1月23日(木)×2名			
	実践報告1回							実践報告は実施せず 訪問コンサルへの振替を希望
	その他	10月23日(水) 10:15 初回訪問 青い鳥						
自立支援協議会 強度行動障害部会(進捗確認)				12月17日(火)				

評価項目

評価項目 2

「職員アンケート」

- ①個別支援計画
- ②担当利用者の特性理解
- ③行動障がいや自閉症の理解
- ④特性の基づく環境調整等
- ⑤自己学習
- ⑥職員間のコミュニケーション
- ⑦法人の理念やビジョンについて
- ⑧支援を行う上での満足度

1～6で評価

	1	2	3	4	5	6	
	1						1
							2
							3
							4
							5
0 0 0 0 0 0	1						6
							1
							2
							3
							4
							5
0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	1						6
							1
							2
							3
							4
0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	1						5
							6
							1
							2
							3
							4
0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	1						5
							6
							1
							2
							3
0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	1						4
							5
							6
							1
							2
							3
0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	1						4
							5
							6
							1
							2
0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	1						3
							4
							5
							6
							1
							2
0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	1						3
							4
							5
							6
							1
0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	1						2
							3
							4
							5
							6
							1

※全職員=指定などの職員、休日職員等にも書面等でわかりやすく共有しているものも含む。

参加法人の進捗状況

社会福祉法人 コスモス

社会福祉法人 コスモス 実施計画

目標設定	
今年度目標	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の直接支援が出来ている ・コアメンバーがアセスメントができるようになり、支援の組み立てができるようになる。 ・コアメンバーが支援の振り返りから組み立てができる（PDCAサイクルをまわす） ・チーム支援を展開できる ・アセスメント書式があるので活用できるようにする。
最終目標	<ul style="list-style-type: none"> ・強度行動障がいのある方の支援において、堺市内の事業所の核となり、支援をリードしている。 ・強度行動障がいのある方を対象としたグループホームの支援を行うなど地域生活支援を展開している。

令和6年度予定プログラム

プログラム	実施計画	令和6年度評価	備考
訪問コンサルテーション	<ul style="list-style-type: none"> ・5回実施予定 12/11、1/7、2/6、2/26、3/11 予定 	<ul style="list-style-type: none"> ・12/11でケースの概要のすり合わせを行い、今後の方向性を話し合う。実地研修、専門講座の調整を行う。 	
実地研修	<ul style="list-style-type: none"> ・6日間を予定 1月～2月頃に実施予定 		
専門講座	<ul style="list-style-type: none"> ・1月10日（金）17:30～19:00 管理職向け専門講座「コンサルテーションについて」「強行支援のマネジメントについて」等を予定 ・現場スタッフ向け専門講座 2月26日（水）10:30～12:30 えるとなにて実施予定 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ・ 	
実践報告会	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度は実施せず、実践報告会1回分を専門講座に振り替え予定 		

コスモス

標準的な支援状況表
(CHえると)

	現状	R7.2 評価		目標
		自己評価	コンサル評価	
アセスメント (障害特性)	2			3
アセスメント (特性以外)	2			3
支援手順書	3			5
個別支援計画書	3			5
受容的支援	1			3
表出的支援	1			3
記録	2			4
チームアプローチ	3			4
内部連携				
外部連携				
平均値	2.1			3.8

標準的な支援状況表
(CHせんぼく)

	現状	R7.2 評価		目標
		自己評価	コンサル評価	
アセスメント (障害特性)	2			3
アセスメント (特性以外)	2			3
支援手順書	4			5
個別支援計画書	4			6
受容的支援	3			4
表出的支援	1			2
記録	5			6
チームアプローチ	4			6
内部連携	3			4
外部連携	3			4
平均値	3.1			3.8

標準的な支援状況表
(おおはま障害者作業所)

	現状	R7.2 評価		目標
		自己評価	コンサル評価	
アセスメント (障害特性)	3			3
アセスメント (特性以外)	3			3
支援手順書	1			2
個別支援計画書	5			6
受容的支援	4			5
表出的支援	2			4
記録	4			6
チームアプローチ	6			6
内部連携	4			4
外部連携	4			4
平均値	3.6			4.3

標準的な支援状況表
(ほくぶ障害者作業所)

	現状	R7.2 評価		目標
		自己評価	コンサル評価	
アセスメント (障害特性)	2			3
アセスメント (特性以外)	2			3
支援手順書	2			3
個別支援計画書	5			6
受容的支援	3			4
表出的支援	4			5
記録	4			5
チームアプローチ	5			6
内部連携	3			4
外部連携	2			3
平均値	3.2			4.2

コスモス

職員アンケート (コスモス法人全体 386名)			
	R6.10	R7.2	R7.9
個別支援計画	3.0		
担当利用者の 特性理解	3.6		
行動障害 自閉症理解	3.8		
特性に基いた 環境調整等	3.7		
自己学習	3.0		
職員間コミュ ニケーション	3.7		
法人の理念・ ビジョン	3.2		
支援を行うう えでの満足度	3.1		
平均値	3.5		

利用者評価 (コスモス) 未提出			
項目	R6.10	R7.2	備考
表出コミュニケ ーション			
受容コミュニケ ーション			
多動・行動停止			
不安定な行動			
自傷			
他害・破壊			
不適切な行動			
大声・奇声			
突発的行動			
過食・反すう			
こだわり			
行動の切替え			
合計			

利用者評価 (コスモス) 未提出			
項目	R6.10	R7.2	備考
表出コミュニケ ーション			
受容コミュニケ ーション			
多動・行動停止			
不安定な行動			
自傷			
他害・破壊			
不適切な行動			
大声・奇声			
突発的行動			
過食・反すう			
こだわり			
行動の切替え			
合計			

社会福祉法人 ころの窓

社会福祉法人 ころの窓 実施計画

目標設定	
今年度目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者の直接支援が出来ている ・ コアメンバーがアセスメントができるようになり、支援の組み立てができるようになる。 ・ コアメンバーが支援の振り返りから組み立てができる（PDCAサイクルをまわす） ・ チーム支援を展開できる
最終目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 強度行動障がいのある方の支援において、堺市内の事業所の核となり、支援をリードしている。 ・ 強度行動障がいのある方を対象としたグループホームの支援を行うなど地域生活支援を展開している。

令和6年度予定プログラム

プログラム	実施計画	令和6年度評価	備考
訪問コンサルテーション	<ul style="list-style-type: none"> ・ 5回実施予定 11/5、12/5、12/18、1/8、2/6 予定 ※振替の1日分は未定 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 11月5日に1回目の訪問コンサルを実施。次回には評価を入れる予定。12/5に評価キットを1名に実施。フォーマルに近いアセスメント方法を学んでいただいた。 	
実地研修	<ul style="list-style-type: none"> ・ 6日間を予定。1/14に2名、1/22に2名、1/23に2名を予定（1/22のうち1名ヴァンサンクの方） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 11月5日の訪問の際に実地研修の内容を説明。 	
専門講座	<ul style="list-style-type: none"> ・ 11月22日（金） 非常勤スタッフ向け専門講座 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自閉スペクトラムの基礎研修を実施。学習スタイルや障害特性を映像で紹介し、支援事例も映像で紹介した。17名が参加された。 	
実践報告会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和6年度は実施せず、実践報告会1回分を訪問コンサルテーションに振り替え予定 		

こころの窓

標準的な支援状況表 (青い鳥)				
	現状	R7.2 評価		目標
		自己評価	コンサル評価	
アセスメント (障害特性)	2			3
アセスメント (特性以外)	2			3
支援 手順書	3			4
個別支援計画 書	5			6
受容的 支援	6			6
表出的支援	6			6
記録	3			4
チームアプロ ーチ	3			4
事業所内連携	4			4
事業所外連携	3			4
平均値	3.7			4.4

コアメンバーアンケート (青い鳥 生活介護 就労B 計5名)			
	R6.10	R7.2	R7.9
個別支援計画	4.6		
担当利用者の 特性理解	3.6		
行動障害 自閉症理解	4.2		
特性に基づいた 環境調整等	3.8		
自己学習	3.2		
職員間コミュ ニケーション			
法人の理念・ ビジョン	4.0		
支援を行うう えでの満足度	3.4		
平均値	3.8		

職員アンケート (青い鳥 生活介護 就労B 42名)			
	R6.10	R7.2	R7.9
個別支援計画	3.7		
担当利用者の 特性理解	3.9		
行動障害 自閉症理解	4.3		
特性に基づいた 環境調整等	4.2		
自己学習	2.9		
職員間コミュ ニケーション	3.9		
法人の理念・ ビジョン	3.5		
支援を行うう えでの満足度	3.4		
平均値	3.7		

こころ の窓

利用者評価（青い鳥 もずホーム M.M氏）			
項目	R6.1 0	R7.2	備考
表出コミュニケーション	2		変更時視覚的にわかる説明が必要
受容コミュニケーション	1		常に落ち着きがない 気になるものには走る
多動・行動停止	2		気になると挑発行動、確認 行動が増える
不安定な行動	1		頭を叩く、泣く、叫ぶ ご自宅で多い
自傷	0		こだわりのある箱を使う順 番を気にして無理に渡す
他害・破壊	0		変更時や不調時は高い声で 叫ばれる
大声・奇声	2		気になる人や物を見つけると 走り出し確認する
過食・多飲水・反すう	2		職員、利用者の休み、日程、 作業の順番など毎日確認。
睡眠	1		行動（確認、トイレ）によ って行う人が決っている
排泄	2		昼夜逆転あり
夜間に電気、ドア ノブ等のこだわり	2		スケジュールの確認が何度 もある。挑発行動もある。
合計	15		

利用者評価（青い鳥 ヴィラージュあゆみS.I氏）			
項目	R6.10	R7.2	備考
表出コミュニケーション	1		ジェスチャーで表現
受容コミュニケーション	1		職員の言葉をおある低度理解。 絵カードも使用。
多動・行動停止	2		急な立ち止まり、座り込みあり。 拒否の手段。
不安定な行動	2		急な感情変化（笑っていたら、 急に怒り出す）
自傷	2		頭を叩く、壁に体を打ち付ける 行為
大声・奇声	1		
突発的行動	1		
過食・多飲水	1		自宅では制限できず自由に飲食
確認行動	2		男子トイレに腕を出し入れする 行為など
こだわり	2		服やプリキュアの本などのこだ わり
睡眠	2		19時～2時に睡眠。2時以降覚醒
排泄	2		夜間ベッドに排尿、自宅ではト イレに行かず、座ったまま排尿
睡眠リズム	2		睡眠リズムがずれている。
合計	21		

社会福祉法人 障友会

社会福祉法人 障友会 実施計画

目標設定	
今年度目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者の直接支援が出来ている ・コアメンバーがアセスメントができるようになり、支援の組み立てができるようになる。 ・コアメンバーが支援の振り返りから組み立てができる（PDCAサイクルをまわす） ・チーム支援を展開できる
最終目標	<ul style="list-style-type: none"> ・強度行動障がいのある方の支援において、堺市内の事業所の核となり、支援をリードしている。 ・強度行動障がいのある方を対象としたグループホームの支援を行うなど地域生活支援を展開している。

令和6年度予定プログラム

プログラム	実施計画	令和6年度評価	備考
訪問コンサルテーション	<ul style="list-style-type: none"> ・ 5回実施予定 11/27、12/25、1/29、2/26、3/12予定 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 11月27日に1回目の訪問を実施。利用者目線でのニーズを再構築し、次回は冰山モデルに落とし込んで検討する予定。 	
実地研修	<ul style="list-style-type: none"> ・ 6日間を予定 1月～2月頃に実施予定 		
専門講座	<ul style="list-style-type: none"> ・ 10月17日（木）17:30～19:00 現場スタッフ向け「自閉症の障害特性について」の講義を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 約20名が参加 感染拡大中のためオンラインで開催 特性、学習スタイル、構造化の実例紹介、支援の手順の確認を行う。 	
実践報告会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 3/26にミニ報告会を実施予定 		

障友会

標準的な支援状況表
(わららか草部)

	現状	R7.2 評価		目標
		自己評価	コンサル評価	
アセスメント (障害特性)	2			3
アセスメント (特性以外)	3			3
支援 手順書	3			4
個別支援計画 書	2			4
受容的 支援	3.5			6
表出的支援	2			3
記録	3			4
チームアプロ ーチ	2			3
事業所内連携	3			4
事業所外連携	2			3
平均値	2.6			3.7

コアメンバーアンケート
(わららか草部 塚みなみ 計5名)

	R6.10	R7.2	R7.9
個別支援計画	3.4		
担当利用者の 特性理解	3.8		
行動障害 自閉症理解	4.0		
特性に基づいた 環境調整等	4.6		
自己学習	3.0		
職員間コミュ ニケーション	4.0		
法人の理念・ ビジョン	3.0		
支援を行うう えでの満足度	4.2		
平均値	3.8		

職員アンケート
(わららか草部 20名)

	R6.10	R7.2	R7.9
個別支援計画	3.1		
担当利用者の 特性理解	4.1		
行動障害 自閉症理解	4.1		
特性に基づいた 環境調整等	3.9		
自己学習	3.3		
職員間コミュ ニケーション	3.4		
法人の理念・ ビジョン	3.5		
支援を行うう えでの満足度	3.3		
平均値	3.6		

障友会

利用者評価（わららか草部 T氏）			
項目	R6.10	R7.2	備考
受容コミュニケーション	1		変更時視覚的にわかる説明が必要
多動・行動停止	2		常に落ち着きがない 気になるものには走る
不安定な行動	2		気になるると挑発行動、確認行動が増える
自傷	2		頭を叩く、泣く、叫ぶ ご自宅が多い
不適切な行動	2		こだわりのある箱を使う順番を気にして無理に渡す
大声・奇声	2		変更時や不調時は高い声で叫ばれる
突発的行動	2		気になる人や物を見つけると走り出し確認する
確認行動	2		職員、利用者の休み、日程、作業の順番など毎日確認。
こだわり	2		行動（確認、トイレ）によって行う人が決っている
睡眠	2		昼夜逆転あり
挑発行動	2		スケジュールの確認が何度もある。挑発行動もある。
合計	21		

利用者評価（わららか草部 Y氏）			
項目	R6.10	R7.2	備考
表出コミュニケーション	1		職員の手を引く・1語文 ストレス時手を噛み表現
受容コミュニケーション	1		簡単な単語の意味は理解 意味理解は弱い
多動・行動停止	2		飛び跳ねる。急に走る 気になるところへ行く
不安定な行動	2		ストレス時に飛び跳ねる 手を噛む、耳をふさぐ
自傷	2		手を噛む自傷
他害・破壊	1		支援者の手を自身の額に強く押し付ける
不適切な行動	2		興味物を触る カラーコップを重ねる
大声・奇声	2		ストレス時大きな声
突発的行動	2		トイレに行く際、作業ボックスを重ねる際走る
過食・反すう	2		食事時、口に入れた物を出して障る。錠剤を噛砕く
こだわり	2		作業ボックス、カラーコップのこだわり
行動の切替え	2		行動の切り替えが難しい
合計	21		

個人参加法人

ライフサポート協会はぴな

職員アンケート (生活介護、10名)				コアメンバーアンケート (生活介護 1名)			
	R6.10	R7.2	R7.9		R6.10	R7.2	R7.9
個別支援計画	4.4			個別支援計画	4		
担当利用者の特性理解	4.4			担当利用者の特性理解	5		
行動障害 自閉症理解	5.0			行動障害 自閉症理解	5		
特性に基いた環境調整等	4.6			特性に基いた環境調整等	5		
自己学習	3.2			自己学習	6		
職員間コミュニケーション	4.1			職員間コミュニケーション	4		
法人の理念・ビジョン	4.6			法人の理念・ビジョン	5		
支援を行ううえでの満足度	4.3			支援を行ううえでの満足度	6		
平均値	4.3			平均値	5		

自立支援協会 ケアサポートしなのめ

職員アンケート (行動援護 19名)				コアメンバーアンケート (行動援護 1名)			
	R6.10	R7.2	R7.9		R6.10	R7.2	R7.9
個別支援計画	3.6			個別支援計画	4		
担当利用者の特性理解	4.1			担当利用者の特性理解	2		
行動障害 自閉症理解	4.7			行動障害 自閉症理解	5		
特性に基いた環境調整等	4.4			特性に基いた環境調整等			
自己学習	2.8			自己学習	4		
職員間コミュニケーション	4.1			職員間コミュニケーション	5		
法人の理念・ビジョン	4.6			法人の理念・ビジョン	5		
支援を行ううえでの満足度	3.4			支援を行ううえでの満足度	5		
平均値	4			平均値	4.3		

ヴァンサンクつつじ

職員アンケート (GH、生活介護、就B 36名)				コアメンバーアンケート (GH 1名)			
	R6.10	R7.2	R7.9		R6.10	R7.2	R7.9
個別支援計画	2.6			個別支援計画	3		
担当利用者の特性理解	3.4			担当利用者の特性理解	5		
行動障害 自閉症理解	3.9			行動障害 自閉症理解	5		
特性に基いた環境調整等	3.4			特性に基いた環境調整等	6		
自己学習	3.2			自己学習	6		
職員間コミュニケーション	3.6			職員間コミュニケーション	5		
法人の理念・ビジョン	2.5			法人の理念・ビジョン	5		
支援を行ううえでの満足度	3.7			支援を行ううえでの満足度	6		
平均値	3.3			平均値	5.1		

グループホームドーナツ

職員アンケート (グループホーム 6名)				コアメンバーアンケート (グループホーム 1名)			
	R6.10	R7.2	R7.9		R6.10	R7.2	R7.9
個別支援計画	3.0			個別支援計画	4		
担当利用者の特性理解	3.7			担当利用者の特性理解	5		
行動障害 自閉症理解	3.5			行動障害 自閉症理解	4		
特性に基いた環境調整等	3.8			特性に基いた環境調整等	5		
自己学習	3.7			自己学習	4		
職員間コミュニケーション	3.5			職員間コミュニケーション	4		
法人の理念・ビジョン	3.0			法人の理念・ビジョン	5		
支援を行ううえでの満足度	2.7			支援を行ううえでの満足度	3		
平均値	3.4			平均値	4.3		

その他

その他

「基礎講座」

- ・ 日時 : 10月11日（金）14時から
- ・ テーマ : 「発達障害支援スーパーバイザー養成の意義」
- ・ 講師 : 社会福祉法人 北摂杉の子会
理事長 松上 利男
- ・ 目的 : 堺市「強度行動障害支援体制整備事業」のキックオフを兼ねて
参画法人の理事長や管理職の方が参加

堺市強度行動障害支援事業の評価について

【事業評価の流れ】

時期	内容		様式
	部会	事業	
9月5日	堺市障害者自立支援協議会 第1回強度行動障害支援部会	事業参画法人の選定	
10月～		事業開始	
10月11日		基礎講座の実施	
10月17日～		専門講座・コンサルテーション開始	
11月30日まで		北摂杉の子会へ事業評価にかかる書類の提出（当初）	
12月17日	堺市障害者自立支援協議会 第2回強度行動障害支援部会		
令和7年1月頃	堺市より堺市障害者自立支援協議会（強度行動障害支援部会）へ事業評価の依頼		【資料 3-2】 要領様式第6号
		北摂杉の会より参画法人へ事業評価にかかる書類の作成依頼 （2月5日頃までに提出（予定））	職員アンケート等
2月下旬	第3回強度行動障害支援部会にて事業の評価		
3月初旬	堺市障害者自立支援協議会（強度行動障害支援部会）から堺市へ事業評価報告		【資料 3-2】 要領様式第7号
3月中旬		堺市から事業参画法人へ事業評価通知	【資料 3-2】 要領様式第8号
3月下旬		次年度 年間計画表の作成	【資料 3-2】 要領様式第5号

【事業評価のポイント】

	令和6年度予定回数 (一法人あたり)	評価ポイント
講座	2回程度	<ul style="list-style-type: none"> ① 開催回数、参加者、参加状況は適切か。 ② 法人全体の職員の意識にどのような変化がみられたか。 (職員アンケート等) ③ その他
コンサルテーション	5回程度	<ul style="list-style-type: none"> ① 実施回数、参加者、参加状況は適切か。 ② 法人全体の職員の意識・支援スキルにどのような変化がみられたか。 ③ 対象利用者の行動等に変化はみられたか。(対象利用者行動評価等) ④ 標準的な支援の実施状況に変化がみられたか。(標準的な支援実施状況、職員アンケート等) ⑤ その他
実地研修	6回/人 (延べ6人) 程度	<ul style="list-style-type: none"> ① 実施回数、参加者、参加状況は適切か。 ② コアメンバーを中心とした職員の意識、マネジメント力や支援スキルに変化がみられたか。(職員アンケート、標準的な支援実施状況等) ③ 標準的な支援の実施状況に変化がみられたか。(標準的な支援実施状況、職員アンケート等) ④ その他
実践報告会	1回程度	<ul style="list-style-type: none"> ① 開催回数、開催方法は適切か。 ② 事業所内または強度行動障害支援部会にて、各参画法人のコアメンバーが取組内容を取りまとめて報告、共有されたか。 ③ その他
総評	—	<ul style="list-style-type: none"> ① 各研修等の評価を踏まえた総評価。 ② 法人全体として主体的に参画し、事業の推進に協力しているか。 ③ その他

様式第 5 号 (第 5 条関係)

堺市強度行動障害支援体制整備事業年間計画書

年 月 日

堺 市 長 殿

住所

法人名

代表者 職氏名

堺市強度行動障害支援体制整備事業について、令和 年度において継続した参画を希望するため、別紙のとおり提出します。

担当者 連絡先	担当者氏名	
	電話番号	
	FAX番号	
	メールアドレス	

【注意】 本事業に係る本市からの連絡先を記入すること。

別紙

<p>参画を継続する理由</p>	<p>(事業に参画する人数・役職・事業参画の効果も記載すること。)</p>
<p>事業に参画するに当たって、法人としてのバックアップ体制の確保の状況</p>	<p>(事業に参画する担当者が孤立しないための視点・取組も記載すること。)</p>

	実施予定内容
例	訪問コンサルティング 実地研修 (●●ホーム等)
4月	
5月	
6月	
7月	
8月	
9月	
10月	
11月	
12月	
1月	
2月	
3月	

※事業実施法人と協議の上、作成すること。

様式第6号（第8条関係）

堺市強度行動障害支援体制整備事業評価依頼書

年 月 日

堺市障害者自立支援協議会 会長 様

堺 市 長
(公印省略)

堺市強度行動障害支援体制整備事業の評価について、下記のとおり依頼します。

対象期間	～
------	---

様式第7号（第8条関係）

堺市強度行動障害支援体制整備事業評価報告書

年 月 日

堺 市 長 殿

堺市障害者自立支援協議会 会長

先に依頼のあった堺市強度行動障害支援体制整備事業評価について、別紙のとおり評価結果を報告
します。

別紙

対象参画法人	
講座	
コンサル テーション	
実地研修	
実践報告会	
総評	

様式第8号（第8条関係）

堺市強度行動障害支援体制整備事業評価通知書

第 号
年 月 日

様

堺 市 長 印

堺市強度行動障害支援体制整備事業の評価について、別紙のとおり通知します。

別紙

評価日	年 月 日
対象参画法人	
講座	
コンサル テーション	
実地研修	
実践報告会	
総評	

堺市強度行動障害支援体制整備事業

参画法人の募集について

1. 趣旨

強度行動障害のある人（※）への支援については、全国的にみても、「障害福祉サービスの受入態勢が整わない」、「専門的なアセスメントを受けることが難しい」といった課題があります。

堺市では、令和元年度に障害者自立支援協議会に強度行動障害のある人に対して、継続的に支援する体制を整備していくための方策を検討するためのワーキングを設置しており、国の検討会や他自治体の取組を参考に令和5年度に提言書をまとめました。

その提言書をもとに、「強度行動障害のある人が地域の中で暮らし続けることを実現すること。」「そのための支援体制・ネットワーク・社会資源を整備すること。」を目的として、本事業を実施します。

本事業への参画については、事業終了後に自らが強度行動障害支援における専門的法人として、市域の強度行動障害支援体制の構築を推進する中核的な役割を担うことをご承知おきください。

※障害支援区分の調査に併せて把握する「行動関連項目」において、一定の点数（24点中10点）以上となる人

2. 事業内容

(1) 事業概要

本事業に参画する法人は、事業の受託者である社会福祉法人北摂杉の子会から、強度行動障害のある人を適切に支援するにあたって必要となる専門的な知識や技術を学びます（「4. 研修内容」参照）。

(2) 事業期間

令和6年10月頃から令和7年3月31日まで（ただし、最大2か年度の延長あり。）

(3) 募集法人数（予定）

3法人

(3) スケジュール

令和6年8月15日～8月28日	・参画法人の応募受付
令和6年9月中旬まで	・応募法人の審査
令和6年9月下旬（予定）	・決定通知の送付 研修開始日の調整
令和6年10月頃 ～令和7年3月31日（予定）	・専門的な知識や技術を学ぶための研修の実施と成果報告

3. 対象者（応募資格）

堺市内で障害福祉サービス事業所（障害者総合支援法第5条）を運営する法人で、以下のすべてに該当する者

- ①法人全体の取組として熱意を持って参画できる。
- ②現在、強度行動障害のある人が利用する障害福祉サービス事業を運営している。
- ③本事業に参画するにあたって強度行動障害支援者養成研修（基礎研修・実践研修）を修了した中心的な役割を担うコアメンバー（3～4名程度）を選出することができる。

- ④令和6年10月11日（金）に実施する基礎講座に理事長又は理事長に準ずる者が参加できる。
- ⑤書類等を遅滞なく提出し、その他、個人参加者の受入れを含む、本事業の円滑な実施に協力できる。
- ⑥最大3年間（令和9年3月31日まで）参画することが出来る。
- ⑦事業終了後、本市の強度行動障害支援体制の構築を推進する中核的な役割を担える。

4. 研修内容

本事業の受託者である社会福祉法人北摂杉の子会が研修を行います。なお、具体的な実施時期や回数は、実際に参画する法人の希望を踏まえて調整します。（各研修 2~3 時間程度）

【1年目】

	内容	場所	回数
実地研修	<p><u>実地研修</u> 強度行動障害のある人への支援に必要なスキルやマネジメントについて学ぶため、「北摂杉の子会の各事業所」において現場実習を行います。</p> <p>※1回につき2名を3日間（延べ6人）の実習です。</p>	北摂杉の子会の各事業所〔高槻市〕	1回
コンサルテーション研修	<p><u>訪問コンサルテーション</u> 社会福祉法人北摂杉の子会が、参画法人の事業所を定期的に訪問し、各法人で実際に支援している強度行動障害のある人の支援事例をもとに、支援の問題点や課題を診断・整理し、解決に向けた助言等を行います。</p> <p>※国が定める標準的な支援の手法で支援事例の検討を行います。</p> <p>※参画法人はその助言等にもとづき支援に取り組み、その結果を振り返ることで、参画法人のアセスメント力と支援スキルの向上を図ります。</p> <p>※コアメンバーを中心に事例検討を行います。</p>	参加法人の事業所内	最大5回 ※初回訪問を含む
	<p><u>講座</u> 事業所全体の支援スキルを底上げするため、訪問コンサルテーションの前後に、強度行動障害のある人の地域生活支援に必要な知識を学ぶ講座を行います。</p>	参加法人の事業所内	2回
	<p><u>実践報告会</u> 本事業において参画法人が取り組んだ支援の内容を取りまとめ、各法人内及び所在する法人の事業所に対して取り組み内容を共有することを目的に、実践報告会を行います。</p>	未定参画法人の希望を踏まえて調整)	1回

※回数は、1 法人あたりの回数です。

【2年目、3年目】（予定）

	内容	場所	回数
実地研修	<u>実地研修</u> (2年目) 強度行動障害のある人への支援に必要なスキルやマネジメントについて学ぶため、「北摂杉の子会の各事業所」において現場実習を行います。 ※1回につき2名を3日間（延べ6人）の実習です。	北摂杉の子会の各事業所〔高槻市〕	(2年目) 最大2回
	(3年目) 参加法人がコンサルテーションを実施するのに必要な視点や、コーチングの方法などについて学ぶため、社会福祉法人北摂杉の子会が実施する訪問コンサルテーションに同行し、現場実習を行います。	訪問コンサルテーション先の法人施設	(3年目) 最大5回
コンサルテーション研修	<u>訪問コンサルテーション</u> 社会福祉法人北摂杉の子会が、参画法人の事業所を定期的に訪問し、各法人で実際に支援している強度行動障害のある人の支援事例をもとに、支援の問題点や課題を診断・整理し、解決に向けた助言等を行います。 ※2年目の参画法人はコアメンバーを中心に事例検討を行い、支援の問題点や課題を診断・整理し、解決に向けた支援を組み立てます。コンサルテーションは、支援の組み立て方法等で困難となっている事などについて、助言等を行います。 ※3年目の参画法人は、訪問コンサルテーションの進捗状況により、原則、2年目同様の取組を継続します。	参加法人の事業所内	(2年目) 最大8回 (3年目) 最大5回 ※初回訪問を含む
	<u>実践報告会</u> 本事業において参画法人が取り組んだ支援の内容を取りまとめ、他の参画法人や各法人内及び、法人の所在する地域の事業者向けに取り組み内容を共有することを目的に、実践報告会を行います。	未定（参加法人の希望を踏まえて調整）	(2年目) 最大2回 (3年目) 最大2回

※回数は、1 法人あたりの回数です。

5. 申込み手続き

堺市強度行動障害支援体制整備事業参画申請書（様式第 1 号）に必要事項を記入の上、令和 6 年 8 月 28 日（水曜日）午後 5 時【必着】までに、shosui@city.sakai.lg.jp まで、メールでお申し込みください。

6. 参加の決定及び通知

本事業への参画の決定及び通知は、9 月中旬頃を予定しています。参画の可否は、申込みをされたすべての方にメールで通知します。なお、応募多数の場合は、応募資格を確認の上、書類による審査を行います。

7. その他

事業の準備状況、その他の事由により、時期の変更または中止する場合があります。

参加頻度、参加姿勢が著しく低い場合、不適切な行為が行われた場合は、事業参画資格を取り消す場合があります。

本申込により知り得た個人情報については、本事業の運営にかかる目的にのみ使用し、他の目的には使用しません。

また、募集内容への質問は電子メールで受け付けます。令和 6 年 8 月 22 日（木曜日）午後 5 時までに shosui@city.sakai.lg.jp までお願いします。なお、質問に対する回答は、令和 6 年 8 月 26 日（月曜日）に市ホームページに掲載します（各質問者には、ホームページに公開したことをお知らせします）。

8. お問い合わせ先

堺市健康福祉局 障害福祉部 障害施策推進課

「堺市強度行動障害支援体制整備事業」担当

電話番号：072-228-7818 FAX：072-228-8918

メール：shosui@city.sakai.lg.jp